

4月14日（月） 令和7年度春季リーグ戦第2節3回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
阪公大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
阪南大	0	0	0	0	0	0	1	2	X	3

大阪公立大学(3塁側)

対

阪南大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	根来	3	府立生野	4	0	0	
2	遊	疋田	4	広島新庄	4	1	0	
3	右	前田	3	須磨学園	3	1	0	
4	指	京橋	4	清教学園	2	0	0	
	打指	田中大	2	彦根東	3	0	0	
5	左	林	2	大阪明星	4	1	0	
6	一	菱田	2	関西大倉	3	2	0	
7	三	田中創	3	金沢桜丘	2	1	0	
8	二	樋口	4	刈谷	4	1	0	
9	捕	小田竜	4	県立伊丹	3	0	0	
	打	荻沢	2	富山県立高岡	1	0	0	
	捕	小田一	2	一条	0	0	0	
投		田中綾	4	市立西京	-	-	-	
		宮田	2	倉敷青陵	-	-	-	
		川田	3	奈良県立郡山	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	4	5	2	1	2	33	7	0

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	遊	阪井	4	岐阜第一	4	1	1	
2	一	小原	2	箕島	3	1	0	
3	三	由谷	3	鳴門	4	2	0	
4	右	藤本	2	明石商業	2	0	1	
5	捕	中濱	3	履正社	3	0	0	
6	左	澤田哉	1	広陵	1	0	0	
	左	光吉	2	広陵	0	0	0	
	打	吉田	2	広島工業大学	1	1	1	
	走左	澤田大	1	広陵	1	0	0	
7	中	土倉	4	遊学館	3	2	0	
8	指	俵谷	1	日本航空石川	3	0	0	
	走指	裏野	3	石見智翠館	0	0	0	
9	二	高橋	2	広陵	1	0	0	
	打	小出	3	駒沢大学附属苫小牧	0	0	0	
	走	松本	1	大和広陵	0	0	0	
	二	二宮	2	北稜	1	0	0	
投		元木	2	岐阜第一	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	4	4	2	0	0	27	7	3

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
田中綾	6	74	21	17	2	3	3	1	1
宮田	1 1/3	25	9	8	5	0	0	2	1
川田	2/3	16	3	2	0	1	1	0	0
合計	8	115	33	27	7	4	4	3	2

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
元木	9	145	40	33	7	4	5	1	0
合計	9	145	40	33	7	4	5	1	0

【戦評】

何としても勝ち点を掴むため、一戦必勝の思いで挑みました。

1回表、主将疋田（工4・広島新庄）の四球、前田（現3・須磨学園）の安打でいきなりチャンスを作ります。しかし、後が続かず、先制点とはなりません。2回表にも、菱田（農2・関西大倉）が安打で出塁し、田中創（法3・金沢桜丘）の犠打で得点圏にランナーを進めますが、後続は打ち取られます。

一方、先発の田中綾（工4・市立西京）は、2回までランナーを1人も許さない完璧な立ち上がりを見せます。3回は、先頭打者に安打を放たれますが、小田竜（工4・県立伊丹）の見事な盗塁刺で無失点に抑えます。

4回表、先頭の林（工2・大阪明星）が二塁打を放つと、菱田が死球、さらには田中創が相手の失策で出塁し、無死満塁とします。しかし、牽制死により流れを相手に奪われると、後続も打ち取られ、この回も得点を挙げることはできません。

5回裏、田中綾は先頭に四球を与えると、続く打者に犠打を決められ、ピンチを招きます。しかし、ここは疋田、樋口（工4・刈谷）の好守により後を打ち取り、無失点とします。

均衡状態が続く中、先制点を取りたい攻撃ですが、安打や四球でランナーは出すものの、あと1本が出ず、得点には結びつきません。

7回裏、田中綾は先頭に安打を放たれると、ここでマウンドを宮田（工2・倉敷青陵）に託します。宮田は二死を奪いますが、適時打を放たれ、先制されます。さらに続く打者にも安打を許しますが、ここは根来（経3・府立生野）の好返球でホームタッチアウト。さらなる追加点は許しません。

反撃したい8回表。二死を奪われるも、田中創、樋口の連打でチャンスを作ります。しかしここでも、あと1本が出ず、無得点に終わります。

9回表、宮田は味方の失策と3本の安打で1点を失います。ここで宮田に代わって、リーグ戦初登板の川田（理3・奈良県立郡山）がマウンドに上がります。川田は、押し出し四球で1点を追加されますが、その後は持ち前の力強いピッチングで後を抑え、最少失点で切り抜けます。

このままでは終われない最終回の攻撃。根来、前田の放った打球が相手の失策を誘い、1点を返します。なおも反撃を続けたいところでしたが、フライの打球で走者が飛び出しアウトとなり、ダブルプレーで試合終了。1-3で敗戦いたしました。